



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社 サニックス
コード番号 4651 URL <http://sanix.jp>

上場取引所 東 大 福

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宗政 伸一
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 富永 敏之

TEL 092-436-8870

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,184	17.7	524	96.6	508	114.5	379	—
24年3月期第2四半期	15,452	5.8	266	△76.4	237	△78.2	△0	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 364百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 3百万円 (△99.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	7.95	—
24年3月期第2四半期	△0.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	22,172	7,572	34.0
24年3月期	21,286	7,134	33.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,544百万円 24年3月期 7,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00				
25年3月期(予想)			—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	20.8	2,000	388.0	1,970	466.1	1,820	—	38.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	48,919,396 株	24年3月期	48,919,396 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,210,185 株	24年3月期	1,210,021 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	47,709,298 株	24年3月期2Q	47,709,418 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
4. 補足情報	10
部門別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金の効果もあり、一部では緩やかな回復が図れたものの、南欧の財政不安の影響により欧州の景気後退が鮮明になるなか、新興国の景気減速もあり企業収益の悪化懸念等、依然として不透明な状況となっております。

このような経営環境の中で、当社グループは、エコビジネスのリーディングカンパニーとして、次世代エネルギーのひとつのビジネスモデルとして、クリーンエネルギーである太陽光発電システムの販売、及びプラスチックを燃料として再生利用したリサイクルエネルギー発電を推進してまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、HS（ホーム・サニテーション）事業部門は、前年同期比5.1%増となりました。また、環境資源開発事業部門においては、搬入量が順調に増加したことで「プラスチック燃料収入」が大幅な増収になったことや、安定的な稼働と売電単価が前年同期比で上昇したことにより「売電収入」も大幅な増収となり、前年同期比41.4%増となりました。その結果、グループ全体の売上高は18,184百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

利益面では、HS事業部門においては、利益率の高い「白蟻防除施工」、「床下・天井裏換気システム」の売上比率が低下したことで、減益になったものの、環境資源開発事業部門においては、増収効果により大幅な増益となりました。この結果、グループ全体の損益は、524百万円の営業利益（前年同期比96.6%増）、508百万円の経常利益（前年同期比114.5%増）、379百万円の四半期純利益（前年同期は0百万円の四半期純損失）となりました。

当第2四半期連結累計期間の事業部門ごとの状況は次のとおりであります。

①HS（ホーム・サニテーション）事業部門

当第2四半期連結累計期間においては、主力商品である戸建て住宅向け「太陽光発電システム」は堅調に推移し前年同期比146.0%増となりました。しかしながら、白蟻の繁忙期における消毒依頼件数が前年同期比で減少したことや、積極的販売を目的として、営業員を太陽光発電システム販売へ配置転換したことにより「白蟻防除施工」は前年同期比44.2%減、「床下・天井裏換気システム」は前年同期比57.7%減、「基礎補修・家屋補強工事」は前年同期比66.0%減となりました。この結果、当事業部門の売上高は9,320百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

営業損益は、利益率の高い「白蟻防除施工」、「床下・天井裏換気システム」の売上比率が低下したことにより、816百万円の営業利益（前年同期比50.2%減）となりました。

②ES（エスタブリッシュメント・サニテーション）事業部門

営業効率の向上を図るべく、ビル・マンションの不動産管理会社等の法人営業に注力し、収益性の改善を進めてまいりました。既存のビル・マンション維持管理サービス、集合住宅向け「太陽光発電システム」が好調に推移し、売上高は1,452百万円と前年同期比8.3%増となりました。

営業損益は、増収効果により51百万円の営業利益（前年同期は12百万円の営業損失）となりました。

③環境資源開発事業部門

「プラスチック燃料収入」は、搬入量が堅調に増加し前年同期比52.8%増となりました。「売電収入」は、株式会社サニックスエナジー苫小牧発電所（北海道苫小牧市）において、安定的連続運転の実施や定期修繕の工期が前期に比較して短縮できたことにより稼働率が改善されたことに加え、売電単価が前年同期比で上昇し、前年同期比89.4%増となりました。一方で、有機廃液の搬入量が減少したことで「有機廃液処理」は、前年同期比4.3%減となりました。この結果、当事業部門の売上高は7,411百万円（前年同期比41.4%増）となりました。

営業損益は、増収効果による生産性の向上とコスト削減により、792百万円の営業利益（前年同期は270百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は22,172百万円となり、前連結会計年度末比886百万円増加しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債合計は14,599百万円となり、同448百万円増加しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。純資産合計は7,572百万円となり、同437百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益379百万円を計上したためであります。その結果、自己資本比率については、前連結会計年度末33.4%に対し、当第2四半期連結会計期間末は34.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は1,770百万円となり、前連結会計年度末に比べて404百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、913百万円の収入（前年同期比91百万円収入の減少）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益は、前年同期比で増加したものの、売上債権の増加額565百万円（前年同期は62百万円の減少）、その他に含まれるその他流動負債の増加額162百万円（前年同期は456百万円の増加）があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、88百万円の支出（前年同期比23百万円支出の増加）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出83百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、419百万円の支出（前年同期比696百万円支出の減少）となりました。主な要因は、借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、善日（上海）能源科技有限公司、株式会社サニックスエンジニアリングは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,365,530	1,770,361
受取手形及び売掛金	3,309,437	3,920,558
商品及び製品	53,187	52,643
原材料及び貯蔵品	1,713,692	1,697,468
その他	630,058	629,114
貸倒引当金	△107,831	△117,099
流動資産合計	6,964,074	7,953,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,090,183	2,002,273
機械装置及び運搬具(純額)	239,367	344,114
土地	8,979,529	8,979,529
その他(純額)	414,618	472,663
有形固定資産合計	11,723,699	11,798,580
無形固定資産		
のれん	737,377	681,373
その他	59,105	57,752
無形固定資産合計	796,482	739,126
投資その他の資産	1,802,163	1,682,010
固定資産合計	14,322,345	14,219,718
資産合計	21,286,420	22,172,765
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,386,410	1,828,575
短期借入金	2,325,000	2,149,900
未払金	2,330,436	2,473,442
未払法人税等	157,942	157,187
引当金	50,570	23,156
その他	2,130,611	2,223,758
流動負債合計	8,380,971	8,856,020
固定負債		
社債	70,000	60,000
長期借入金	3,559,741	3,313,641
退職給付引当金	1,382,781	1,397,143
役員退職慰労引当金	178,256	179,006
処分場閉鎖費用引当金	331,431	353,358
その他	248,251	440,781
固定負債合計	5,770,462	5,743,929
負債合計	14,151,433	14,599,950

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,041,834	14,041,834
利益剰余金	△5,377,499	△4,928,998
自己株式	△1,610,767	△1,610,815
株主資本合計	7,053,567	7,502,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,772	48,584
為替換算調整勘定	—	△6,106
その他の包括利益累計額合計	52,772	42,477
少数株主持分	28,647	28,316
純資産合計	7,134,986	7,572,815
負債純資産合計	21,286,420	22,172,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	15,452,659	18,184,562
売上原価	10,060,465	12,338,285
売上総利益	5,392,193	5,846,277
販売費及び一般管理費	5,125,462	5,321,998
営業利益	266,731	524,278
営業外収益		
受取利息	3,121	3,051
受取配当金	8,797	8,676
受取地代家賃	33,639	34,045
その他	19,626	28,224
営業外収益合計	65,185	73,997
営業外費用		
支払利息	87,537	82,356
その他	7,185	7,227
営業外費用合計	94,723	89,584
経常利益	237,193	508,692
特別利益		
固定資産売却益	—	1,999
特別利益合計	—	1,999
特別損失		
固定資産除却損	8,113	523
リース解約損	1,458	—
特別損失合計	9,571	523
税金等調整前四半期純利益	227,621	510,168
法人税、住民税及び事業税	105,923	121,874
法人税等調整額	122,400	9,344
法人税等合計	228,323	131,218
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△702	378,949
少数株主損失(△)	△657	△330
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△44	379,280

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△702	378,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,943	△4,188
為替換算調整勘定	—	△10,184
その他の包括利益合計	3,943	△14,372
四半期包括利益	3,241	364,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,898	364,907
少数株主に係る四半期包括利益	△657	△330

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	227,621	510,168
減価償却費	177,430	185,378
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,437	14,361
のれん償却額	56,003	56,003
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,188	△4,600
受取利息及び受取配当金	△11,919	△11,727
支払利息	87,537	82,356
固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,999
固定資産除却損	8,113	523
売上債権の増減額 (△は増加)	62,089	△565,586
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△64,784	143,293
仕入債務の増減額 (△は減少)	232,252	427,453
その他	484,500	252,824
小計	1,283,469	1,088,447
利息及び配当金の受取額	11,570	11,296
利息の支払額	△83,149	△80,236
災害損失の支払額	△12,672	—
法人税等の支払額	△193,820	△128,260
法人税等の還付額	—	22,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,005,397	913,630
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△46,048	△83,827
有形固定資産の売却による収入	—	5,233
投資有価証券の取得による支出	△35,587	△3,790
その他	16,143	△6,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,493	△88,645
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△775,000	△175,100
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△380,862	△380,862
社債の発行による収入	100,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△54,453	△51,131
その他	△5,915	△12,144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,116,231	△419,238
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△1,684
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△176,326	404,062
現金及び現金同等物の期首残高	1,138,347	1,365,530
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	768
現金及び現金同等物の四半期末残高	962,020	1,770,361

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	H S 事業部門	E S 事業部門	環境資源開発 事業部門	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,868,443	1,341,040	5,243,175	15,452,659	—	15,452,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,868,443	1,341,040	5,243,175	15,452,659	—	15,452,659
セグメント利益又は 損失(△)	1,639,485	△12,064	△270,473	1,356,947	△1,090,216	266,731

(注) 1. セグメント利益の調整額は各報告セグメントに配分していない全社費用1,090,216千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	H S 事業部門	E S 事業部門	環境資源開発 事業部門	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,320,363	1,452,486	7,411,712	18,184,562	—	18,184,562
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,320,363	1,452,486	7,411,712	18,184,562	—	18,184,562
セグメント利益	816,522	51,040	792,986	1,660,550	△1,136,272	524,278

(注) 1. セグメント利益の調整額は各報告セグメントに配分していない全社費用1,136,272千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

部門別連結売上高

(単位：千円)

期 別 品 目	数 量 単 位	前第2四半期 連結累計期間 自平成23年4月1日 至平成23年9月30日		当第2四半期 連結累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日		比 較 増 減	
		数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
		太陽光発電システム	kW	6,821	2,456,028	20,574	6,040,667
白蟻防除施工	千坪	424	2,351,921	235	1,312,176	△189	△1,039,745
床下・天井裏換気システム	—	—	1,304,446	—	551,344	—	△753,101
基礎補修・家屋補強工事	軒	2,053	958,964	706	326,430	△1,347	△632,534
その他	—	—	1,797,082	—	1,089,744	—	△707,338
H S 事業部門計	—	—	8,868,443	—	9,320,363	—	451,919
防錆機器取付施工	本	223	224,655	223	330,840	—	106,184
建物給排水補修施工	—	—	412,462	—	405,833	—	△6,629
建物防水塗装補修施工	—	—	208,776	—	155,275	—	△53,500
太陽光発電システム	kW	390	178,192	597	251,300	206	73,108
その他	—	—	316,952	—	309,235	—	△7,716
E S 事業部門計	—	—	1,341,040	—	1,452,486	—	111,446
プラスチック燃料	t	170,451	2,912,627	185,828	4,449,516	15,377	1,536,888
有機廃液処理	t	59,769	822,254	57,764	787,257	△2,004	△34,997
売電収入	—	—	802,173	—	1,519,343	—	717,169
埋立処理	—	—	394,130	—	342,445	—	△51,684
その他	—	—	311,989	—	313,150	—	1,160
環境資源開発事業部門計	—	—	5,243,175	—	7,411,712	—	2,168,537
売上高計	—	—	15,452,659	—	18,184,562	—	2,731,903

(注) 取扱品目が多岐にわたり数量の把握が困難なものは、記載を省略しております。